

5/24
五郎

介護保険改悪 生活援助外しで悪化も

安倍政権が介護保険の要介護1、2の人の訪問介護の生活援助を「原則自己負担(一部補助)化」するなどの改悪を狙っているなか、京都ヘルパー連絡会は22日、京都市内で、要介護1、2援助事例のアンケート調査報告会「介護崩壊―生活援助

は切り捨てられる」を開きました。

櫻庭葉子同連絡会事務局長が要介護1、2の約200事例につきホームページが回答したアンケート中間結果を報告しました。

ヘルパーが回答したアンケートが使えない場合、どうなると思うか」を聞きました。

生活援助の内容は掃除34%、買い物21%、調理16%、洗濯16%などで、独居の人60%を占め、同居者がいても、そ

から外されたらどうなると思うか」では、「親族に助けを求める」34%、「

部私費サービスを使う」23%、「自分でおこなう」19%と回答。「私費サービスが使えない場合、どうなると思うか」を聞いた。生活援助の内容は掃除85%、身体状態が悪くなる81%、居住環境が悪くなる76%、食生活が悪くなる60%でした。

櫻庭さんは「格差が広がるなか私費サービスを使える人はもっと限られ

京都 ヘルパーが調査

状態、入院や入所中、認知症でした。身体状況は、骨関節障害が23%、認知症も18%ありました。生活援助の内容は掃除34%、買い物21%、調理16%、洗濯16%などで、独居の人60%を占め、同居者がいても、そ

の63%が要介護・要支援状態、入院や入所中、認知症でした。身体状況は、骨関節障害が23%、認知症も18%ありました。生活援助の内容は掃除34%、買い物21%、調理16%、洗濯16%などで、独居の人60%を占め、同居者がいても、そ

の63%が要介護・要支援状態、入院や入所中、認知症でした。身体状況は、骨関節障害が23%、認知症も18%ありました。生活援助の内容は掃除34%、買い物21%、調理16%、洗濯16%などで、独居の人60%を占め、同居者がいても、そ

の63%が要介護・要支援状態、入院や入所中、認知症でした。身体状況は、骨関節障害が23%、認知症も18%ありました。生活援助の内容は掃除34%、買い物21%、調理16%、洗濯16%などで、独居の人60%を占め、同居者がいても、そ

の63%が要介護・要支援状態、入院や入所中、認知症でした。身体状況は、骨関節障害が23%、認知症も18%ありました。生活援助の内容は掃除34%、買い物21%、調理16%、洗濯16%などで、独居の人60%を占め、同居者がいても、そ

の63%が要介護・要支援状態、入院や入所中、認知症でした。身体状況は、骨関節障害が23%、認知症も18%ありました。生活援助の内容は掃除34%、買い物21%、調理16%、洗濯16%などで、独居の人60%を占め、同居者がいても、そ

の63%が要介護・要支援状態、入院や入所中、認知症でした。身体状況は、骨関節障害が23%、認知症も18%ありました。生活援助の内容は掃除34%、買い物21%、調理16%、洗濯16%などで、独居の人60%を占め、同居者がいても、そ